

= 岐阜高専 = ふれあいエコサイエンス広場を開催

岐阜高専は、12月12日(日)に大型商業施設モレラ岐阜(本巣市)において、産学連携協定を締結している十六銀行との産学連携事業として「ふれあいエコサイエンス広場 in モレラ岐阜」を実施した。

このイベントは、同校がサテライトキャンパスを開校して推進しているアウトリーチ活動の一環として実施したもので、「ものづくりリテラシー教育実習」及び「専攻科科学技術リテラシー教育実習」により学生が修得したことを、工作教室及び体験ブース等を学生の実演・説明により実施することでさらに習熟させたものである。

これにより、地域の将来を担う小学生の親子等来場者550名に、自然エネルギーを活用する太陽電池・風力発電、低炭素社会において主流になると考えられるLED等の目に見えて実感しにくい科学技術について、興味を持ち、考える有益な機会を提供した。

また、同時に、「アイデア対決・全国高専ロボコン2010全国大会」で技術賞及び特別賞のW受賞をしたロボット「Accel(アクセル)」の走行や合体の実演も行い、来場者は、その精巧なしくみを食い入るように見入っていた。



自転車発電でクリスマスツリーのLEDを点灯させる小学生